## 6-5 5/5時の指導計画

- (1) 目 標
  - ・ 4コマ漫画を読み合って故事成語の基になった故事の内容を理解し、自分のものの見方や考え方 を広くすることができる。
  - ・ 故事成語の基になった漢文に表現された内容に関心をもち,故事成語の意味に合う出来事と結び 付けて考え、交流してものの見方や考え方を広げようとする。

()	2) 展 開			
過程	学習活動	教材 資料	指導上の留意点	評価規準と評価方法 Cの状況の生徒への手立て
導 入	<ol> <li>学習計画表で前時まで の学習を振り返る。</li> <li>本時の目標を確かめる。</li> <li>起承転結の構成メモや4</li> </ol>	学習計画表 コマ漫画を	○ワークシート③を読み 返させ、故事成語の意味 と合っているか再確認 させる。 読み合って、ものの見方や考	え方を広げよう
	3 グループで起承転結の 構成メモや4コマ漫画を 読み合い、様々な故事成 語について、その意味を 理解する。	ワーク シート③	○4コマ漫画にかかれた ような体験をしたこと がないか考えさせなが ら読ませる。	
	4 グループで作品について,「I 故事成語の意味と合っているか」,「Ⅱ日常生活でありそうな出来事か」について評価をし合い,学級で発表するグループの代表者を決める。	付せん	<ul><li>○故事成語の意味と作品の出来事が合っているかどうか考えながら読ませる。</li><li>○友達の作品を読んで考えたことを付せんに書いて作品に貼り付けて回すように指示する。</li></ul>	[読①] 故事成語の基になった故事の内容を理解し,自分のものの見方や考え方を広くしている。 【評価表、学習計画表】
展開	5 学級で代表者の4コマコマコを発表し合い,4コマヨを発表し合い,4事成語を考える。 [手順] 1) グループの代表者 は基にてした。 は基にて起来に4コマ漫画を発表する。 2) 発表を聞いて,思を 表する。 3) 友達の発表を聞いて、また。	実物投影機	○作品を発表する際は、基にした故事成語を伏せて発表させ、聞き手が思いるというのというのでです。 ○故事成語を思い浮かるといって行う。 ○故事成語を思い浮かるも併せて発表させる。 ○初めて知った古	から選んで書かせる。 「関①」故事成語の基 にな事成語現まで、 にないのでは、 にないのでは、 にないのでは、 にないのでは、 にないのでは、 にないのででは、 にないでで、 にはいいでで、 でののででで、 でののででで、 でののでででで、 でののでででで、 でののでででで、 でのででででいる。 でのででででいる。 にはいるで、 でのでででいる。 にはいるで、 でのでででいる。 にはいるで、 でいるでででいる。 にはいるで、 にいるでででいる。 にいるでは、 にいるできな、 にいるでは、
	て初めて知ったことや,深く考えさせられたことを評価表に記入する。		や, 意味, 故事などから 印象に残るもの, 及び, 深く考えさせられたこ とを書かせる。	

まとめ	6 単元の学習を振り返り、身に付けた力やその力を活用できそうな場面について考え、学習計画表に記入する。		○単元の学習活動について教師の評価を伝え,次の学習単元への意欲をもたせる。	
-----	---	--	---------------------------------------	--